

豊中市農業委員 公募状況

令和6年(2024年)6月30日時点

※提出順、記載内容は提出された書類の原文のまま引用

被推薦者または応募者(候補者)										推薦団体				
氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業従事 日数	経営面積	主な作物	認定 農業者	抱負	名称	目的	代表者または 管理人の氏名	構成員数	構成員 たる資格
ふした きよみ 伏田 清実	農業	73	男	昭和42年4月 箕面自由学園高等学校 入学 昭和45年4月 追手門学院大学 入学 昭和49年4月 豊和信用組合 勤務 平成11年6月 豊和信用組合 退職 平成30年1月 野畑水利組合長、野畑実行組合長 令和6年4月 豊中市農業経営者協議会研究部会会計 (農業経験年数:約40年)	約200日/ 年間	田:0㎡ 畑:500㎡ 合計:500㎡	野菜 (ダイコン、ハク サイ、サツマイ モ、玉ねぎ、トマ ト、みかん、柿な ど)	—	父の手伝いで農業を経験してきました。 桜井谷あおぞら朝市に参加することで「地産 地消」に今まで以上に力を入れていきたいと 思うと共に市内農家の生産意識の向上にも役 立てるようにつとめたいです。	野畑 地区 実行 組合	野畑地 区の農 業推進	鹿嶋 正	75人	野畑地区に 農地を有し 営農を行な うこと
つじもと ゆみこ 辻本 友美子	自営業	41	女	1999年4月 鳥取県倉吉東高校 入学 2002年4月 大阪音楽大学入学(中退) 2020年4月 八百屋開業 2024年3月 シェア店舗運営	約100日/ 年間	田:0㎡ 畑:548㎡ 合計:548㎡	生産緑地にて野菜 (トマト、ナス、 ネギ、枝豆など) を栽培中	—	畑、田のある環境で育ち、(鳥取県)大阪に 来てからも畑を借りて農に関わってしまし た。畑は子育て、世代交流、景観的にもとて も大切な場所だと感じています。大切な農地 についてもっと知りたいと感じています。	—	—	—	—	—
まつお ひさお 松尾 壽生	「オフ イス松 尾」(経 営コン サル) 自営	77	男	昭和46年3月 神戸商科大学(現兵庫県立大学)卒業 昭和46年4月 住友銀行(現三井住友銀行)入行 平成20年3月 住友銀行退職後「オフィス松尾」(経営コンサル) 創業 平成20年4月 神戸商工会議所と業務委託契約(中小企業診断士 として常勤) 平成26年3月	約30日/ 年間	畑:50㎡	家庭菜園	—	<豊中都市農業の現状> 典型的な都市農業地域である豊中市は、農 業経営という面で高齢化、後継者不足が深刻 化してきており、営農意欲や農地の積極的な 活用意欲があまり高くない農業者が比較的 多いように見受けられる。(by:HP「豊中市 都市農業振興基本計画2020年3月」) <現状の打開策> ① 国内の都市農業のビジネスモデル成功事 例の情報発信⇒農業者の営農意欲の高 進・収益機会確保に向けての挑戦意欲の	—	—	—	—	—

			<p>神戸商工会議所と業務委託契約終了 平成 26 年 4 月～</p> <p>自営業の傍ら、神戸市西区神出町（市街化調整区域&農振地域）で、相続によって取得した下記農地（5119 m²）のうち畑 50 m²を家庭菜園として遠隔地耕作中</p> <p>※所有農地 5119 m²（田 4661 m² 畑 458 m²）のうち家庭菜園 50 m²を除く残りの大部分は農地バンクを介して農事組合法人が稲作を耕作中 （農業経験年数：10 年）</p> <p>※中小企業診断士資格は令和 6 年 1 月の第 3 次登録更新時に返上</p>				<p>喚起</p> <p>・市が中心となって、全国各地の都市農業の具体的成功事例（立地、経営面積、従業員数、売上高、営農形態、課題等）を掲載した政府、地方公共団体、農協等のHP、定期刊行物を農業者に情報発信する。</p> <p>（ex：HP農林水産省「都市農業にトライ」）</p> <p>② 市民農園、福祉農園、体験農園、観光農園等の拡充と情報発信⇒市民ニーズの充足・農業者の収益機会の確保</p> <p>・市が中心となって、HP、定期刊行物で市民、農業者双方に情報発信する。</p> <p>（ex：神戸市HP「神戸市内の貸農園のご案内」）</p> <p>③ 農業者と事業者・市民との農産物に係る情報共有機会の確保⇒農産物に係る需要側と供給側の双方ニーズの充足・農業者の収益機会の確保</p> <p>・市が中心となって、少量や規格外で今までは自家消費としてしか用途のなかった農産物を、新鮮で安全な農産物としてHP、定期刊行物で情報発信し、直売所や個別契約で事業者や市民が購入できる機会を作る。</p> <p>④ 「都市農地貸借法」を活用した豊中版「農地バンク」の創設⇒農業経営に悩む農地所有者（貸し手）と営農意欲に富む借り手のマッチング推進・農業者の収益機会の確保</p> <p>・市が中心となって、「都市農地貸借法」の活用メリットのPRと農地活用の具体的推進策を提示し、貸し手農業者と借り手農業者間、借り手市民農園開設希望者等間のスムーズな農地貸借を進めることで遊休農地の活性化を図る。</p> <p>上記の施策をより一層推進し、令和 4 年度農林水産大臣表彰を受賞するなど都市農業の活性化に尽力してきた豊中市農業委員会の活動に一農業委員として微力ながら貢献したい。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>			
--	--	--	---	--	--	--	---	--	--	--

<p>せのお ひろふみ 妹尾 博史</p>	<p>自営業</p>	<p>54</p>	<p>男</p>	<p>1989年3月 徳島県立川島高等学校卒業 1989年4月 株式会社治兵衛入社（ふぐ割料理店） 1991年3月 同社退社 1991年4月 長生堂整骨院入社 1997年3月 同社退社 1997年4月 株式会社ガティ（貿易業） 2002年3月 同社退社 2002年4月 有限会社ムスヒ設立 (農業経験年数：約0年)</p>	<p>約0日/ 年間</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>自宅菜園や貸農園の経験だけで、本格的な農業経験はありません。 ただ、農家で育てられたので農業に興味があり、将来、自社でも農業事業をやりたいと構想しています。 本格的な農業経験はありませんが、長く経営をしてきた経験と、研修事業やイベントの企画・開催を行ってきた経験を活かし、特に農業振興事業や自作農の創設及び維持に関することでお力になればと考えています。</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>	<p>—</p>
---------------------------	------------	-----------	----------	--	--------------------	----------	----------	----------	---	----------	----------	----------	----------	----------